



エア・ウォーター<4088>、川本産業<3604>をTOBで子会社化



エア・ウォーターは、衛生材料大手の川本産業をTOB（株式公開買い付け）により子会社化すると発表した。滅菌ガーゼなど医療衛生材料商材を拡充し、傘下の医療関連事業会社との相乗効果を見込む。50.1%の株式取得を目指し、TOBのみで取得できない場合には第三者割当増資も実施する。買付代金は最大9億1173万円。川本産業はTOBに賛同しており、TOBが成立後も東証2部への上場は維持する。

買付価格は1株につき314円で、TOB公表前営業日の終値216円に対して45.37%のプレミアムを加えた。買付予定数は290万3600株。買付予定数の下限は所有割合40%にあたる231万8300株に設定した。買付期間は2016年11月11日～12月16日。決済の開始日は12月22日。公開買付代理人はSMBC日興証券。